

中国节能工作成效与展望

中国の省エネ事業の成果と展望

中国国家发展和改革委员会
资源节约和环境保护司节能和能效处
中国国家開発改革委員会
資源節約と環境保護司省エネ・エネルギー効率処

熊哲 处长
熊哲 处长

01

中国节能工作成效
中国の省エネ事業の成果

02

中国节能政策措施
中国の省エネ政策措置

03

中国节能工作展望
中国の省エネ事業の展望

04

中日能效合作展望
日中エネルギー効率における協力への期待



中国应对气候变化郑重承诺

中国は気候変動に真剣に取り組む

- 9月22日、中国国家主席习近平在第七十五届联合国大会一般性辩论上郑重宣布：“中国将提高国家自主贡献力度，采取更加有力的政策和措施，**二氧化碳排放力争于2030年前达到峰值，努力争取2060年前实现碳中和**”。
- 9月22日、習近平国家主席は、第75回国連総会の総会で以下のように発表した。「中国は、国が貢献を増やし、より強力な政策と措置を採用し、2030年までに二酸化炭素排出量のピークに達するよう、2060年までに二酸化炭素「ゼロ排出量」を達成するよう努める。
- 到2030年，中国单位国内生产总值二氧化碳排放将比2005年下降65%以上，非化石能源占一次能源消费比重将达到25%左右，森林蓄积量将比2005年增加60亿立方米，风电、太阳能发电总装机容量将达到12亿千瓦以上。
- 2030年までに、GDPの単位あたりの中国の二酸化炭素排出量は2005年より65%以上削減され、非化石エネルギーは一次エネルギー消費の約25%を占め、森林貯蔵は2005年より60億立方メートル増加する見通し。太陽光発電の総設備容量は12億キロワット以上に達する。
- 实施积极应对气候变化的国家战略，把节能降耗摆在更加突出的位置，确保如期实现碳达峰、碳中和目标任务。
- 気候変動に積極的に対応し、エネルギーの節約と消費の削減をより目立つ位置に置き、二酸化炭素排出量ピークと二酸化炭素「ゼロ排出量」の目標を計画どおりに実現させる。



中国气候目标的基础

中国の気候目標の基礎

- 2010年、中国政府在哥本哈根气候变化大会前做出自主减排承诺：到2020年，单位GDP二氧化碳排放比2005年下降40%-45%，非化石能源占一次能源消费的比重达到15%左右
- 2010年、中国政府はコペンハーゲン気候変動会議を控え、積極的な排出削減を以下のように約束した。2020年までに、GDP単位あたりの二酸化炭素排出量は2005年より40%～45%削減され、非化石エネルギーは一次エネルギー消費の約15%を占める見通し。
- 截至2019年底，中国碳强度较2005年降低约48.1%，非化石能源占能源消费比重达15.3%，均已提前完成中国向国际社会承诺的2020年目标。
- 2019年末の時点で、中国のGDP単位あたりの二酸化炭素排出量は2005年より約48.1%減少し、非化石エネルギーはエネルギー消費の15.3%を占めていることが分かった。いずれも予定より早く国際社会に約束した2020年の目標を達成した。
- 中国将制定国民经济和社会发展第十四个五年规划和二〇三五年远景目标，“碳达峰”将是重要指挥棒，将研究制定2030年前碳排放达峰行动方案
- 中国は、国家経済と社会開発のための第14次5カ年計画と2035年の長期目標を策定する。「炭素ピーキング」は重要な指揮棒となる、2030年までに炭素排出量をピークにするための行動計画を研究および策定する。
- 节能和提高能效从源头减少二氧化碳排放，对应对气候变化、绿色低碳发展具有重要作用
- エネルギーの節約とエネルギー効率の向上は、気候変動への対応と低炭素発展にとって重要な役割を果たす



一、中国节能工作成效

一、中国の省エネ事業の成果



中国政府高度重视节能工作。我们坚持节约优先的能源发展战略，狠抓节能提高能效工作，取得了积极成效。

中国政府はエネルギー節約を非常に重要視する。節約を重視というエネルギー開発戦略を堅持し、省エネとエネルギー効率方面に力を入れ、成果を収めた。

一、中国节能工作成效

一、中国の省エネ事業の成果

中国一直是节能和提高能效的倡导者和实践者，坚持节约优先的能源发展战略，把节能提高能效贯穿到经济社会发展的全过程和各方面。

中国はエネルギー節約とエネルギー効率改善の提唱者でもあり実践者でもあり、節約を重視というエネルギー開発戦略を厳守し、経済的および社会的発展のすべての側面を通じてエネルギー保存とエネルギー効率に関する政策を堅持する。

2013-2019年



単位GDP能耗累計降低
24.6%
GDPの単位あたりのエネ
ルギー消費の累積削減は
24.6%



年間7%的GDP增长
年間GDP成長率は7%



年間2.7%的能源消費増速
年間平均エネルギー消費
量の伸び率は2.7%

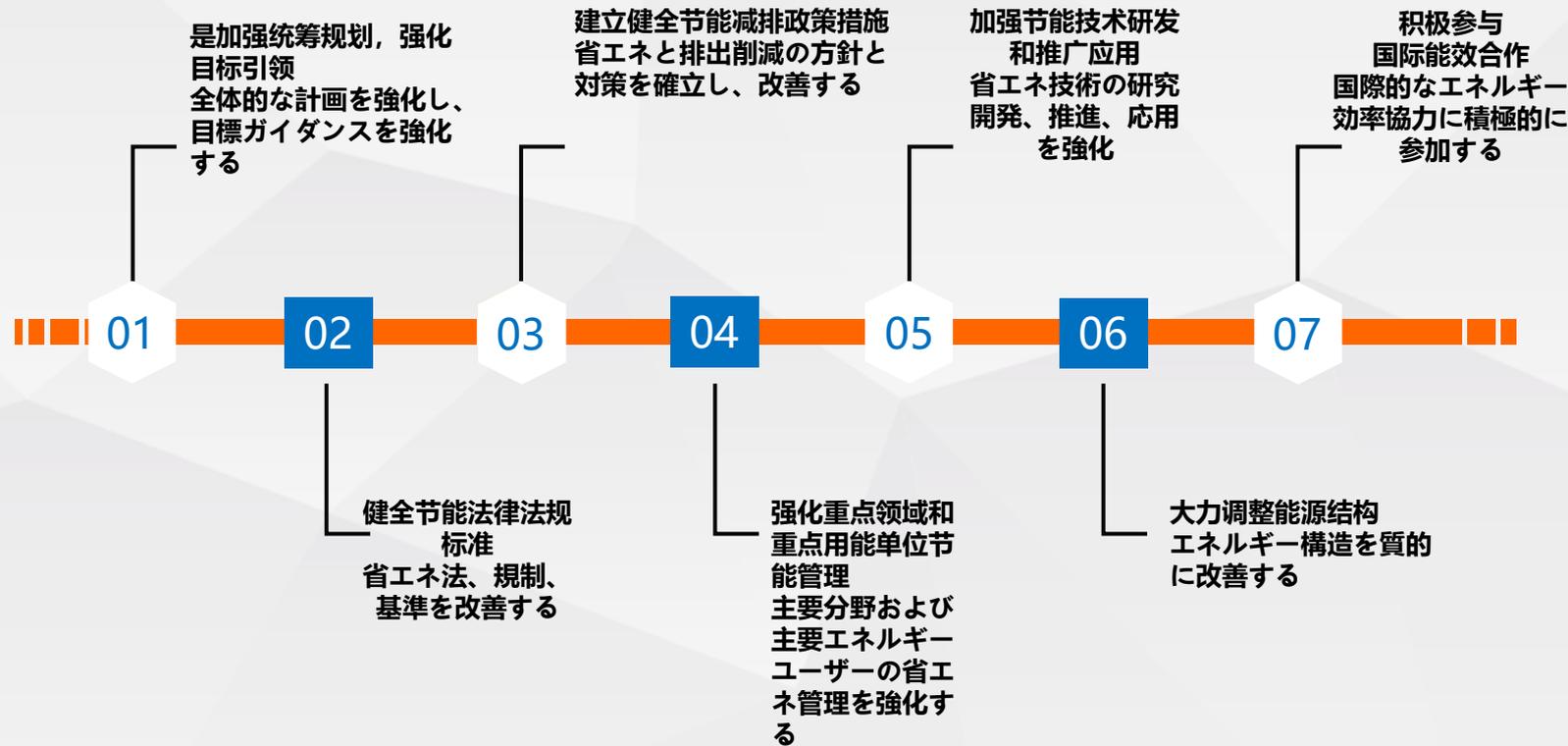


節約能源12.7億標準煤。
12.7億の標準石炭のエネ
ルギーを節約

二、中国节能政策措施

二、中国の省エネ政策措置

II. Maßnahmen zur Energieeinsparung in China



二、中国节能政策措施

二、中国の省エネ政策措置

(一) 是加强统筹规划，强化目标引领

(一) 全体的な計画を強化し、目標ガイダンスを強化する

自“十一五”开始，每一个五年规划期都明确全国节能目标任务，制定《节能减排综合工作方案》，对节能减排工作进行全面部署。

「第11次5カ年計画」以来、5年計画期間ごとに、中国の省エネ目標と課題を明確にするようになり、「省エネと排出削減のための包括的作業計画」を策定し、省エネと排出削減のための包括的な取り決めを行ってきた。

▶ 目标分解： 将全国节能目标任务分解到各地区和主要行业。

▶ ターゲットの実現： 国レベルの省エネターゲットタスクをさまざまな地域や主要産業に配分する。

▶ 目标责任评价考核： 对各级人民政府和重点用能单位开展双控目标责任评价考核，加强考核结果应用。

▶ 目標責任の評価： 各レベルの人民政府と主要なエネルギー消費ユニットに対して、二重管理の目標責任の評価と評価を実施し、評価結果の作用を強化。

二、中国节能政策措施

二、中国の省エネ政策措置

(二) 健全节能法律法规标准

(二) 省エネ法、規制、基準を改善

法律法规 法律規制

加快修订完善节能法律制度：▶ 落实《节约能源法》：1997年11月制定，2007年、2016年和2018年修订。
省エネ法制度の改正と改善をスピードアップ：▶ 「省エネ法」の実施：1997年11月に制定され、2007年、2016年、2018年に改正された。

- ▶ 制定配套节能法规：制修订能效标识管理办法、重点用能单位节能管理办法；制定节能监察办法、固定资产投资项目节能审查办法等。
- ▶ 省エネ法および規制をセットに策定する：エネルギー効率のラベル付け管理方法、主要なエネルギー消費ユニットの省エネ管理方法を策定および改訂。固定資産投資プロジェクトの省エネ監視対策、省エネレビュー対策などを策定。

健全节能标准体系▶ 现有350多项节能标准，其中近200项是强制性标准，实现重点行业、设备全覆盖。

省エネ基準システムの改善▶ 今は350以上の省エネ基準があり、そのうち200近くが強制性あり、主要な産業と設備を完全にカバー。

标准 基準

二、中国节能政策措施

二、中国の省エネ政策措置

(三) 建立健全节能减排政策措施

(三) 省エネと排出削減のための方針と対策を確立し、改善する

实行十大节能行动 省エネアクション10を实行

全面推进工业、建筑、交通运输、公共机构、居民用能等重点领域节能，实现节能产品推广量、节能服务产业产值、绿色建筑面积倍增。

産業、建設、運輸、公的機関、住宅のエネルギー使用などの主要分野での省エネを包括的に推進し、省エネ製品の推進、省エネサービス産業の生産価値、グリーンビルディングの分野を倍増させる。

开展用能权有偿使用和交易试点 エネルギー権の有料使用と取引のためのパイロットプロジェクトを実施

制定有利于节能的价格、财税、金融等支持政策，实施节能产品认证、能效“领跑者”制度，开展用能权有偿使用和交易试点。

エネルギー節約につながる価格、課税、財務などの支援ポリシーを策定し、エネルギー節約製品の認証とエネルギー効率の「リーダー」システムを実施し、有償使用とエネルギー権の取引のためのパイロットプロジェクトを実施。

二、中国节能政策措施

二、中国の省エネ政策措置

(四) 强化重点领域和重点用能单位节能管理

(四) 主要分野および主要エネルギー消費ユニットにおける省エネ管理の強化

强化重点领域
重要分野
を強化する

工业领域：持续优化产业结构，开展工业节能监察和节能诊断服务

工業分野：産業構造の最適化を継続し、産業エネルギー節約監視およびエネルギー節約診断サービスを実施

建筑领域：全面执行绿色建筑标准，着力提升建筑节能水平

建設：グリーンビルディング基準を完全に実施し、ビルディングのエネルギー効率の向上に努める

交通领域：大力推动运输结构调整，积极推行绿色出行，新能源汽车超过全球市场保有量的50%
輸送：輸送構造の調整を積極的に推進し、グリーントラベルを積極的に推進し、新エネルギー車が世界市場の50%以上を占める

推行合同能源管理模式

契約エネルギー管理モデルの実施



二、中国节能政策措施

二、中国の省エネ政策措施

(四) 强化重点领域和重点用能单位节能管理

(四) 主要分野および主要エネルギーユーザーの省エネ管理を強化する

明确重点用能单位名单

主要なエネルギーユーザーの
リストを明確にする

01

04

定期报送能源利用状况报告
エネルギー利用状況レポート
を定期的に提出する

分解能耗总量和强度“双控”
目标到重点用能单位

総エネルギー消費量と強度
の「二重制御」目標を主要
なエネルギー消費ユニット
に配分

02

05

设立能源管理岗位,
聘任能源管理负责人
エネルギー管理職を確立
し、エネルギー管理担当
者を雇用する

推进重点用能单位节能自愿承诺
制度

主要なエネルギー消費ユニット
の省エネ自主的コミット
メントシステムを促進する

03

06

推动重点用能单位能耗
在线监测系统建设
主要なエネルギー消費ユニッ
トのエネルギー消費に関する
オンライン監視システムの構
築を促進する

二、中国节能政策措施

二、中国の省エネ政策措置

(五) 加强节能技术研发和推广应用

(五) 省エネ技術の研究開発、推進、応用を強化する

研发 R&D

组织实施节能重大科技产业化工程，加快新型节能技术装备研发和产业化，推进节能技术系统集成应用。主要な省エネ技術産業化プロジェクトの実施を組織し、新しい省エネ技術と設備の開発と工業化を加速し、省エネ技術システムの大規模応用を促進。

推广 宣传

出台构建市场导向的绿色技术创新体系的政策措施，面向市场需求促进绿色技术的研发、转化、推广，向社会征集先进绿色技术，已形成初步清单。市場志向のグリーン技術革新システムを構築するための方針と措置を打ち上げ、市場の需要に応じてグリーン技術の研究開発、変革、促進を促進し、社会から高度なグリーン技術を収集して予備リストを作成した。



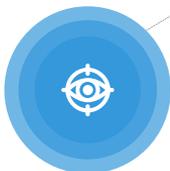
二、中国节能政策措施

二、中国の省エネ政策措置

(六) 大力调整能源结构

(六) エネルギー構造を質的に改善

提前完成2020年规划
目标
2020年の計画目標を
早めに達成



2015

清洁能源消費18%
クリーンエネルギー消費18%



2019

清洁能源消費
23.4%
クリーンエネルギー
消費23.4%



2019

非化石能源消費
15.3%
非化石エネルギー消費
15.3%



二、中国节能政策措施

二、中国の省エネ政策措置

(七) 积极参与国际能效合作

(七) 国際エネルギー効率協力を積極的に参加する

双边 二国間

- ▶ 日本 日本
- ▶ 俄罗斯 ロシア
- ▶ 德国 ドイツ
- ▶

- ▶ G20
- ▶ EE Hub
- ▶ CEM
- ▶ BRICS
- ▶

多边 多国間

三、中国节能工作展望

中国の省エネ事業の展望

▶ 実施能源消費总量和强度双控

総エネルギー消費量と強度の二重制御を実施

▶ 加强重点领域节能

重要な分野でのエネルギー節約を強化

▶ 完善政策机制

ポリシーメカニズムを改善

四、中日能效合作展望

日中エネルギー効率における協力への展望

IV. Perspektiven der deutsch-chinesischen Zusammenarbeit im Energieeffizienzbereich

未来
展望
今後の
展望

加强双边对话沟通

二国間対話とコミュニケーションを強化する

加强中日在多边国际合作机制下合作

多国間国際協力メカニズムの下での日中協力の強化

加强企业间交流合作

企業間の交流と協力を強化する

继续加强在节能和提高能效的能力建设

エネルギー節約とエネルギー効率改善における能力構築を引き続き強化

谢谢！
ご清聴ありがとうございました